Fun Milk Hall Times 1988

MEMORIAL ADDRESS

今年も又、稲村ヶ崎の海に、冷たい梅雨特有の雲が広がり始めた。
いつ終わるとも知れなく、重く垂れ下がった雲はたっぷりと一月分の雨を含んで、どんよりと広い海一面を覆っている。
そして、彼がいってから一年が過ぎようとしている。
不良少年に秘められた熱い血の情熱は、この梅雨時にうっせきし、たまらなくなるかのように、時折り爆発して見せるのだ。
寒い冬が過ぎ、爽やかな春が終わり、この豊かな日本の四季の中でもっとも若者を封じ込めようとする季節。
彼は幼なじみ達と同様に、いつも自分の生まれ育ったこの稲村ヶ崎の自然に接して暮していた。
乱暴者達は、海で波と遊び、潜り、夕日に感傷的になり、飲み明かして見る朝日に喜び、いつもどこか忙しく駆け廻っていた。
その上、彼は船乗りだった。する事がなく退屈になると、その航海の様子を話して聞かせてくれた。
私が覚えている限り、彼はいつもどこかしら怪我をしていた。理由は色々だったが、原因は大抵、彼の持ち前の喧嘩っぱやさと気性の激しさによるものだった。
その時は、私も居合わせたのだが、彼は友達同志の喧嘩を止めに入ったのだった。どちらも力自慢のふたりで、到底誰も止められるはずはなかった。梅雨に入ったばかりのうっとおしく、いらいらする夜だった。
そして、何人もの怪我人が出た中で、彼が一番重傷を負った。
彼は青ざめていた私に救急車を呼ぶように言った。全治三ケ月。
彼は何度も手術を受け、右腕を吊って暮していた。梅雨が終わり、一年で一番好きな夏が来ても彼はまだ腕を吊ったままだった。
皆が遊ぶのを窓越しに眺めていた彼はよく舌打ちして、俺も一緒に遊びたいよと言っていた。
皆が、あいつは、もう何度死んだか分からない。と言った。
激しい気性と、人並みはずれた腕力と、寂しがりやの素直な心の持主だった。そして、一級の腕前のオートバイ乗りだった。彼に怖いものなどなかった。
去年の今頃、私達のダーツ仲間でもあった彼が、白い包帯を腕に巻いてミルクホールに現われた。肘に水が溜るのだと言っていた。
又、遊べなくなっちゃったよ。と言って嘆いていた。私が食事を勧めると、左手で食べても美味しくないよ。と言いながら平らげた。
そしてふっと姿を見せなくなった。
しばらくして、随分荒れてるらしいという噂を聞いた。
或る夜、真夜中の電話。『危篤』・・・・・・
7月7日、明け方、友達に見守られて彼は息を引き取った。
愛車のオートバイと共にこの世を去った。永遠に不良少年のまま・・
彼がいってしまってから、もうすぐ一年が経つ

COLUMN

昨日は、久しぶりに午前様。時計はAM2：00。
真夜中の鎌倉の通りは、少しだけ暖かくて誰もいない。前に歩いた浦和の雨にけむった信号と、少し似た感じがした。
今日のお休みは、珍しく家に居てTVなどを見る。画面に映しだされた長崎の町を見て、博多に着いた夜を思い出した。広げた傘と彼の屈託のない笑顔。
Milk Hallに行っている間は楽しいけれど、扉を開けて踏み出して行く時のあの寂しさは何だろう。お酒も煙草も何も忘れさせてはくれない。
遠い恋人は、過ぎてゆく時間と、揺れ動いては変わってゆく気持を知っている別れても愛せるなんて、小説の中だけみたい。
Bourbonという魔法の薬を飲み干して、MILK HALLという空間でTripして、10年という歳月が駆けぬけて、
もうすぐきっとMasterが叩むような
飛んでいけるような恋人を見つけました。
だから、Milk HallとMasterに、どうもありがとう。
1988.6/3 Fri.

DARTS

ワールドグランプリダーツトーナメント

今月、6月23・24・25日と、賞金総額世界最大のダーツトーナメントが開催されます。ワールドランキング上位16名の男子選手及び上位8名の女子選手を各国から招待し、日本からは日本ランキング上位16名の男子選手と上位8名の女子選手が出場するトッププレイヤー達による世界最高のトーナメントが日本で行われるわけです。
ダーツの面白さは、まずゲームが単純でありながら非常にメンタルで高度な完成度を要求されるスポーツである事ですが、もう一つの大きな魅力はトーナメントで行われるステージでのファイナルゲームです。発祥地英国での習いどおりに行われるこのゲームが、エキサイティングなイベントとしての魅力を充分に発揮し、強烈な迫力をもってダーツの真髄に迫ります。

日本ダーツ協会主催　ワールドグランプリダーツトーナメント
賞金総額　"¥50、000、000"
大会開催日　1988年　6月24・25・26日
大会会場　SHELATON GLAND TOKYO BAY HOTEL　東京ディズニーランド近く
後援　世界ダーツ連盟・ニッポン放送・フジテレビ
協賛　そごうグループ・共同石油（株）

★ミルクホールのマスターも今回の大会実行委員として活動しております。
詳しく知りたい方、大会観戦御希望の方は、ミルクホールの方へ御連絡下さい。

AUCTION

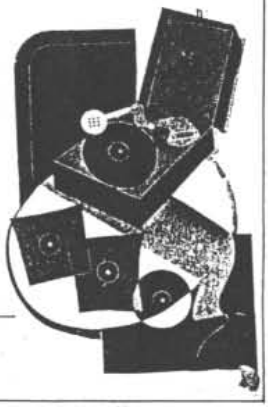
ミルクホールオークション

先月も5月27日金曜日、恒例のオークションパーティが開催されました。
やはり人気が集中したのは、ミルクホール放出のアンティークでしたが、一般のお客様からも色々個性的な品物がとびだしてきました。
衣服、食器、鍋、礼服、オートバイのマフラーまで、実用品から不用品までズラリと並び、興奮と盛況の内に無事行われました。

次回は　7月29日金曜日　PM 7：00より
詳しくは、ミルクホール発行のINFORMATIONにて掲載しております。

入札式オークション

今月より新しい試みとして入札式オークションを始めます。毎月、ミルクホールの品物は少しづつ変わっています。その月に入荷した、ミルクホールのお勧めの品を1ヶ月間展示致します。そして御希望の御客様に投票にて競り落として頂きます。とかく珍しい品や、掘り出し物は入荷したと同時に買われてしまいますが、これ等の品には誰にもチャンスが有ります。どうぞ格安にお買い上げ下さい。詳しくは、INFORMATION又は、備え付けの説明用紙を御覧下さい。



★編集部よりお詫び
先月号のミルクホールタイムスは、都合により休刊させて頂きました。